

～設計構築にすぐ役に立つ～

第4回

ローカル5G実践研修講座

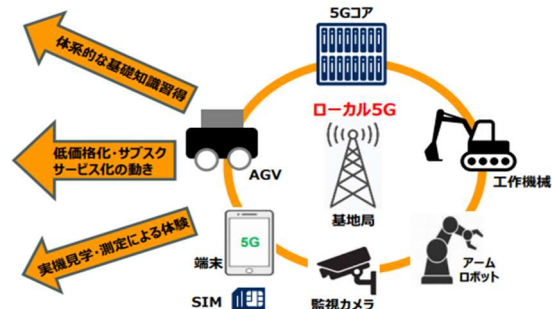
2024年6月24日(月)～6月25日(火)

宮坂 敏樹
MCPC佐藤 文洋 原 辰徳
NECネットエスアイ久保田 俊行
日本無線協会

第4回 ローカル5G 実践研修講座 開催のご案内

実証実験段階からいよいよ社会実装フェーズに入ってきたローカル5Gですが、導入を考えている皆様が、設計構築しようとする際にすぐ役に立つ知識やノウハウを習得できる実践研修講座の第4回目を開催します。この講座を受講する事で、以下のような導入から運用までのプロセスや検討すべきポイントを習得することができます。

- ◇ ローカル5G 導入検討・設計に必要な技術要件の理解
- ◇ 免許申請手続きと具体的な申請項目の理解
- ◇ 日本無線協会様からの電波法の詳しい説明
- ◇ 設計申請フェーズでの電波環境測定体験
- ◇ 構築フェーズでの基地局伝搬エリア評価体験
- ◇ 運用フェーズの品質(タイムスロット、スループット)確認
- ◇ 必要設備(アンテナ、無線基地局、コア、付帯設備)の理解



【開催概要】～設計構築のための～ ローカル5G 実践研修講座(11時間コース)

今回の実践研修講座は、MCPC 会員の NEC ネットエスアイ株式会社様との共同開催です。

開催日:2024年6月24日(月) 9:00 ～ 6月25日(火) 12:00まで (1.5日)

※ 各日の受付開始は 8:30～

申込 URL:<https://ijuken.com/prod/user/mcpc-jp/public/>

申込の流れ:<https://www.mcpc-jp.org/license/entry/>

申込期間:2024年5月7日(火)～6月6日(木)

開催場所:NEC ネットエスアイ株式会社 新川崎テクニカルベース 7階 701～703 研修室
〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番2号

Google Map 検索の場合は「NEC ネットエスアイ(株)基盤技術センター」で検索ください。ご来場は公共交通機関のご利用をお願いします。

受講料 : <一般> 55,000 円(税込) / <MCPC 会員> 44,000 円(税込)

※会員割引でお申込をご希望される場合は、その旨(msec@mcpc-jp.org)までメールでご連絡をお願いいたします。

申込定員:22名 申込み先着順 ※ 定員になり次第申込みを締め切ります。

対象者:ローカル5G 導入を検討している方、ローカル5G 構築に関するノウハウを習得したい方が対象。

その他:昼食は会場の社員食堂をご利用いただけます(有料)。

【基礎知識編講師紹介】

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム 事務局次長 宮坂 敏樹 氏

大手電機会社の研究所出身で一貫してワイヤレス関係業務に従事。ワイヤレスシステム技術開発の責任者として、アンテナ開発 通信モジュール開発、通信 SW 開発全般に携わってきた。世界初 Bluetooth 内蔵ノート PC や Wi-Fi 内蔵 PC 開発、衛星放送受信機や車載機器開発、半導体メモリ応用、関西技術商社を経て、IoT やローカル 5G のお客様に接してきた経験あり。

公益財団法人日本無線協会 久保田 俊行 氏

過去、総務省の各地の総合通信局において航空、海上及び陸上それぞれの分野の無線局免許に係わる業務に幅広く携わり、

ローカル5Gについては、令和元年12月の制度整備時から許認可業務に従事。現在では上記協会が無線従事者資格関連の業務を行っています。

【実践技術編講師紹介】

NEC ネットズエスアイ株式会社 社会・環境ソリューション事業本部 基盤技術開発本部 技術教育グループ
・佐藤 文洋 氏

1991年に日本電気システム建設株式会社(現:NEC ネットズエスアイ株式会社)へ入社後、光伝送システム等の構築を担当。その後、キャリア様向け携帯電話基地局の建設にかかわる置局・設計・施工業務に責任者として従事。近年は施工安全品質関連の社内教育に従事している。

・原 辰徳 氏

2004年にNEC テレネットワークス(現:NEC ネットズエスアイ株式会社)へ入社後、NEC 製 WiMAX 機器やマイクロ波通信システムの開発評価を担当。その後、IoTシステムの提案SEを経てローカル5Gシステム提案及び要件定義業務に責任者として従事。

【講座の特徴】

ローカル5G導入検討中の方、ローカル5G構築のノウハウ習得を目指したい方を対象に、従来テキストやセミナー等の技術知識をベースに、ローカル5G導入に向けた設計・構築に役立つ基礎知識編と、実際に免許申請用で作成した各種資料紹介や運用中のローカル5G機器類を見学することにより、ローカル5G導入までのイメージをより明確化できる実践技術編という2つの内容から構成されているのが特徴です。

【具体的な講習内容】

ローカル5G導入に関する基礎知識編と実践編の講習を1.5日に渡って実施します。基礎知識編では、基礎的な知識習得と導入までの基本的な流れの理解、免許申請手続き概要を、実践技術編では、基地局構築までの流れ、免許申請～電波発射までのスケジュール、置局設計に関する必要事項を各工程で発生する電波測定やスループット測定作業を実際に体験することで実践的に学びます。

※プログラム内容は、変更される可能性があります。

	一日目 時間	単元名	シラバス
基礎知識編	9:00-9:50	ローカル5G基礎知識編概論	<ul style="list-style-type: none"> パブリック5G/ローカル5G/プライベート5Gの違い ローカル5Gの事例 ローカル5Gに必要なもの/ローカル5G導入の流れ ローカル5G導入の敷居を下げようとする動き ネットワークスライシング
	休憩(10分)		
	10:00-10:30	ローカル5G構成要素と最新動向	<ul style="list-style-type: none"> 基地局とアンテナの例 通信モジュールと端末の例 ローカル5G検討作業班の最新動向
	休憩(10分)		
	10:40-11:30	電波法について	<ul style="list-style-type: none"> 無線局の定義と無線局の免許 ローカル5Gにおける無線従事者の資格要件
休憩(60分)			
実践技術編	12:30-13:00	ローカル5G実践編概論	<ul style="list-style-type: none"> 基地局導入(施工)までの流れ 電波発射までのスケジュール 要件確認
	休憩(10分)		
	13:10-14:20	置局設計	<ul style="list-style-type: none"> 置局方針の整理 アンテナ設計シミュレーション 置局サーベイ 測定
	休憩(10分)		
	14:30-16:00	システム設計	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークの設計 ローカル5G免許申請の手続き IMSI(加入者識別番号)の申請 関連する測定器の概要 その他(実証実験紹介)
	休憩(15分)		
	16:15-17:00	測定	<ul style="list-style-type: none"> エリアテストの使用方法
	二日目 時間	単元名	シラバス
	9:00-12:00	実機の見学と測定	<ul style="list-style-type: none"> RU無線機実機とアンテナ実機見学(屋内) シールドルーム内設備見学 屋外用無線機の見学 フィールド測定(電波環境測定/基地局伝搬エリア評価) 運用フェーズの品質(タイムスロット/スループット)確認

※13:00まで、ご質問のある方は個別に残っていただければ、質疑応答可能です。

以上